



# 海と共に

発行 宮城県漁業協同組合 〒986-0032 石巻市開成1番27 TEL0225(21)5711 FAX0225(21)5640



● 気仙沼市大谷：日門漁港

## 主な内容

- 第11回宮城県青年・女性漁業者交流大会開催
- 宮城県漁協青年団体連絡協議会平成21年度通常総会開催
- 主な一般経過
- 第8回経営管理委員会開催
- 第9回経営管理委員会開催
- 第10回経営管理委員会開催
- 第11回経営管理委員会開催
- 矢本支所事務所落成
- 仙台湾への福島固定式さし網漁業の入漁協定に係るヒラメ種苗の放流
- 平成21年度東北・北海道漁協専務参事懇談会開催
- パソコン簿記講習会の開催
- インフルエンザ対策
- 平成21年度漁協みな貯金運動

## 第11回宮城県青年・女性漁業者 交流大会開催



主催者挨拶する武田所長

去る、8月19日(水)南三陸町スポーツ交流村において、宮城県・宮城県漁業協同組合青年部・宮城県漁協女性部連絡協議会の共催による「第11回宮城県青年・女性漁業者交流大会」が、県内約260名の青年・女性漁業者参加のもと開催されました。

本大会は、県下の青年・女性グループが生業としている漁業の研究活動・地域活動を発表することにより、各地区グループの取組みの技術の向上・研鑽を図り、沿岸漁業の振興に資することを主な目的として、昭和28年より開催(平成11年に大会名変更)している交流会です。

大会では主催者を代表して、宮城県水産技術総合センター 武田所長並びに青年部佐藤会長が挨拶し、佐藤会長からは「本県代表の全国大会における発表は、毎年高い評価を得ており、これを維持すべく、我々はこの1年、漁業・漁村の活性化へ向けた研究・知識の研鑽を図ってきた。その発表の場として各地区の代表の皆様には自信を持って発表していただきたい。」と挨拶しました。

来賓祝辞では南三陸町の佐藤町長に続き、漁協系統を代表し宮城県漁協の木村経営管理委員会会長が、「日々変化している流通社会に対しては、将来を見据えた対応が必要であり、順応しながら付加価値のある水産物を生産することが求められている。そのためには、青年部・女性部員の協力が不可欠であるとともに、日頃の浜での活動・研究が漁業の可能性をのばしていく。」と挨拶を述べました。

その後、審査員の紹介及び発表上の注意点等

の説明の後、下記の3青年・3女性グループがそれぞれの活動実践状況等について発表いたしました。

審査の結果、青年グループからは石巻地区支所青年部の阿部さん、女性グループからは大谷本吉支所女性部(おばちゃん倶楽部)の齋藤さんが最優秀賞を受賞され、来年3月に開催される全国青年・女性漁業者交流大会へ、本県代表として推薦されることとなりました。

また当日は、審査会の時間を有効活用し特別発表が行われ、平成20年度の「第25回みやぎ海の子作文コンクール」において、宮城県知事賞を受賞した《気仙沼市立唐桑小学校1年堀内健士朗君、石巻市立寄磯小学校6年遠藤なつみさん、石巻市立渡波中学校2年佐藤奈々さんの3名(いずれも受賞当時の学年)による作文の朗読が披露され、素直な視点で漁業活動を見据えまとめた作文に、会場から大きな拍手が贈られるとともに、女性部畠山会長から感謝の言葉と記念品が贈呈されました。

閉会にあたり主催者を代表し挨拶に立った女性部の畠山会長は、「3名の子供達の作文に感動を受けた、浜を担っていく決意、浜を思いやる心、子供達のためにも自然豊かな漁村を維持し、活気ある漁村づくりを目指し、活動していきたいと述べるとともに、全国大会へ出場される2グループの活躍を切に願う。」と挨拶し、交流大会の一切を終了いたしました。

### ①カキ生産の省力化

～「ゆとり」ある生産活動 を目指して～

〔石巻地区支所青年部 阿部祐一〕

### ②森づくりが繋ぐ海・山・人

—漁業者による 森づくりのその後—

〔志津川湾漁業研究団体連絡協議会 工藤忠司〕

### ③小中学生および料理人を対象とした養殖体験等講座の取り組み

—水産業の理解と地元水産物の消費拡大を目指して—

〔宮城県漁業士会南部支部 内海信吉〕

### ④調査データに基づいたアサリ資源保護の検討

—地種アサリの永続的な漁獲を目指して—

〔宮戸西部支所女性部 桜井たか子〕

⑤「みんなの笑顔が元気の源」  
～味、技をつないで13年～  
〔大谷本吉支所女性部

「おばちゃん倶楽部」 齋藤節子〕

⑥万石浦が育んだ大きな黒あさりに魅せられて  
〔石巻湾支所女性部 丹野恵子〕

## 宮城県漁協青年団体連絡協議会 平成21年度通常総会開催

去る7月21日(火)に、宮城県漁協青年団体連絡協議会(会長 佐藤 一：雄勝町雄勝湾支所)は、秋保温泉ホテルニュー水戸屋において、来賓・会員併せて総勢92名出席のもと、平成21年度通常総会を開催いたしました。

始めに、主催者を代表して、佐藤会長が「我が国の社会情勢は大きく変化しており、水産業も例外ではなく、水産資源の減少、環境の悪化、消費の低迷など、厳しい状況にあります。地域の活性化、活力ある漁業の構築を目指し、お互いの力を結集し、実りある青年部活動になるようご努力を頂きたい」と挨拶しました。

総会に先立ち、永年にわたり漁青連の活動に貢献のありました功績者、団体に対し、宮城県漁協経営管理委員会会長賞3名、宮城県漁青連会長賞11名(内：団体表彰1団体)の表彰が行なわれ、県漁協阿部理事長と県漁青連佐藤会長より感謝状と記念品が授与されました。

さらに、当日は来賓を代表し、宮城県・宮城県漁協から、それぞれ祝辞が述べられ、漁協を代表して出席した阿部理事長は「日頃より漁協の組織活動並びに業務運営等に対する協力に感謝申し上げます。さらに急速に変化する流通社会に対応するためには、皆さんの若い力と新しい発想を最大限に発揮していただき、将来を切り開いてほしい。その役割は益々重要になってくる」と挨拶を述べました。

その後の議長選任では、仮議長の佐藤会長が志津川支所戸倉出張所青年研究会長の佐藤正浩さんを議長に指名し議事が進められました。

平成21年度通常総会へ提出された議案は、以下のとおりです。

第1号議案 平成20年度事業報告並びに収

支決算書及び特別会計承認について

第2号議案 平成21年度事業計画並びに収支予算書及び特別会計(案)承認について

第3号議案 平成21年度会費賦課並びに徴収方法承認について

第4号議案 規約改正について

以上が審議され、全て原案どおり可決承認されました。

なお、第4号議案の規約改正につきましては、宮城県漁業協同組合の青年部としての位置づけを明確にするため、名称変更を含めた組織体制の見直しを図られ、新たな団体名称、宮城県漁業協同組合青年部のもとで事業を推進することになりました。

また、総会終了後には研修会を開催し、県水産技術総合センターの浅野技術次長より、水産技術総合センター普及指導チームの普及活動について、同じく、県水産技術総合センター田代主任主査より、ワカメ生産期の海況と養殖ワカメの病害虫について、更に、県漁業士会長の小野寺氏より漁業士会の活動について講演を頂き、会員への知識の習得と意識の向上に努め、総会ならびに研修会を終了しました。

なお、表彰者は次のとおりです。今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

### 《 宮城県漁協経営管理委員会会長賞 》

畠山 壮彦 (唐桑支所浅海漁業協議会青年部)  
藤田 純一 (気仙沼地区支所階上青年部千尋会)  
高橋 征信 (松島支所漁業青年研究会)

### 《 宮城県漁青連会長賞 》

阿部 泰司 (歌津支所青年部)  
阿部 克博 (表浜支所小網倉青年研究会)  
細川 泰宏 (石巻地区支所青年部)  
阿部 慶昭 (北上町十三浜支所青年研究会)  
阿部 清也 (石巻市東部支所漁業研究会)  
末永 秀和 (石巻市東部支所漁業研究会)  
鈴木 光博 (宮戸西部支所青年研究部)  
千葉 周 (塩釜市浦戸支所青年部)  
寺沢 善公 (七ヶ浜支所青年研究会)  
菊地 裕丈 (巨理支所漁業研究会)  
矢本支所浅海漁業研究会

## 主な一般経過

- 8/ 3 第4回総合支所(塩釜・石巻)  
合同のり部会
- 4 随時監査〔唐桑支所〕  
第1回魚市場システム検討会  
パソコン簿記研修会〔矢本支所〕  
積立ぶらす経営改善計画に係る打合
- 5 宮城県密漁防止対策本部 密漁防止  
巡回キャンペーン〔南部地区〕  
パソコン簿記研修会〔宮戸西部支所〕
- 6 第9回経営管理委員会  
第2回本所かき部会  
漁業経営安定対策宮城県本部  
役員会並びに専門部合同会議  
宮城県密漁防止対策本部 密漁防止  
巡回キャンペーン〔北部地区〕
- 7 閑上のみ共同加工施設建設説明会
- 10 宮城県密漁防止対策本部 密漁防止  
巡回キャンペーン〔中部地区〕  
パソコン簿記研修会〔矢本支所〕
- 11 第7回監事会  
積立ぶらす経営改善計画作成  
第1回仙台湾小型漁船漁業部会
- 12 第3回支所長会議  
かき加工場に係る4支所協議  
パソコン簿記研修会〔宮戸西部支所〕
- 17 沿岸小型漁船漁業に係る打合せ  
パソコン簿記研修会〔戸倉出張所〕
- 18 パソコン簿記研修会〔戸倉出張所〕
- 19 第2回魚市場システム検討会  
第11回宮城県青年女性漁業者交流大会
- 20 矢本支所事務所落成式並びに  
祝賀会及び共済推進大会  
パソコン簿記研修会〔宮戸西部支所〕
- 21 かき加工場に係る4支所協議  
第6回理事会  
第1回のり部会
- 22 日、チリ EPA魚作業部会～29日
- 24 第3回本所かき部会  
宮城県常例検査～9/4日
- 25 第10回経営管理委員会
- 26 パソコン簿記研修会〔矢本支所〕
- 27 漁業緊急保証対策事業に係る説明会
- 28 宮城県漁業経営安定対策協議会審査部会
- 31 のり養殖夏期研修会〔宮戸支所〕
- 9/ 1 中部地区豊漁祈願祭  
コンプライアンス推進委員会

- 9/ 1 かきトレーサビリティシステム  
運用説明会  
伊達のぎん生産者会議
- 2 南部地区豊漁祈願祭  
用船事業実施状況検討会〔浦戸東支所〕
- 3 宮城県健康・食育フォーラム
- 4 宮城県常例検査講評  
第11回経営管理委員会  
第8回監事会
- 7 北部地区豊漁祈願祭  
第4回本所かき部会  
コンプライアンス研修会
- 10 漁業協同組合先進地研修～12日  
塩釜総合支所運営委員会
- 11 第3回魚市場システム検討会  
海苔生産者研修会〔石巻湾支所〕
- 14 自民党県民会議・水産漁港議員連盟  
への要請活動
- 15 第1回ほたて部会  
大型陸上採苗機利用に係る反省会  
並びに豊漁祈願祭〔七ヶ浜支所〕
- 16 定例組合員資格審査委員会
- 17 信用事業担当者会議  
第4回支所長会議
- 18 気仙沼総合支所第1回秋さけ  
刺網等漁業委員会  
トレーサビリティシステム打合せ
- 24 第7回理事会
- 25 第2回養殖銀ざけ懇談会  
鮮かき品質検査会
- 29 保証人会議  
かき初入札会

## 第8回経営管理委員会開催

宮城県漁協は7月31日、本所に於いて平成21年度第8回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の8件が報告されました。

1. 一般経過報告
2. 6月事業実績
3. 6月共済事業実績
4. 株式会社女川魚市場第1・四半期事業実績
5. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
6. 融資状況
7. 外部出資
8. 密漁にかかわる告訴

続いて議事に移り、次の7議案が提案説明されました。

第1号議案

融資決定に関する件

第2号議案

平成21年度第1回監事監査結果に対する回答に関する件

第3号議案

信用供与等の最高限度額設定に関する件

第4号議案

利益相反管理方針の制定に関する件

第5号議案

自店監査実施マニュアル(内規)の一部変更に関する件

第6号議案

1,000万円以上の資産の取得に関する件

第7号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、定款に基づき、貸出案件調書(大口貸出先:3億円以上)のとおり貸付することの承認を求めました。第2号議案は、監事監査結果に対し、回答することの承認を求めました。第3号議案は、平成21年度内における同一人自身(単体)及び受信合算対象者全体に対する信用の供与等(貸付金の額、手形の割引金額、債務の保証額、株式又は出資の額、私募の社債の額、コマーシャル・ペーパーの額及び有価証券の貸付額の合計額)の最高限度の設定についての承認を求めました。第4号議案は、利益相反管理方針を制定することの承認を求めました。第5号議案は、自店監査実施マニュアル(内規)の一部を変更することの承認を求めました。第6号議案は、規程に基づき、資産を取得することの承認を求めました。第7号議案は、規程に基づき、リース契約を締結することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

## 第9回経営管理委員会開催

宮城県漁協は8月6日、本所に於いて平成21年度第9回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、次の事項が協議されました。

(イ) 職員の懲戒処分について

職員の綱紀肅正については、木村会長・阿部理事長連名で職員全員に文書で手渡し、徹底を図っておりました。しかし、今回、職員の酒気帯び運転による人身事故が発生し、現行犯逮捕

されました。この事を受けて今後の処分等を協議いたしました。

## 第10回経営管理委員会開催

宮城県漁協は8月25日、本所に於いて平成21年度第10回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告として次の7件が報告されました。

1. 一般経過報告
2. 7月事業実績
3. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
4. 融資状況
5. 第1回内部監査結果報告
6. 役員賠償責任保険加入(継続)
7. 密漁にかかる告訴に関する件

続いて議事に移り、次の4議案が提案説明されました。

第1号議案

2008年度全漁連監査結果に対する回答に関する件

第2号議案

山元支所組合員資格審査委員の変更に関する件

第3号議案

融資決定に関する件

第4号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、全漁連監査結果に対し、回答することの承認を求めました。第2号議案は、山元支所組合員資格審査委員の辞任に伴う補欠委員(後任者)を委嘱することの承認を求めました。第3号議案は、定款に基づき、貸出案件調書(大口貸出先:3億円以上)のとおり貸付することの承認を求めました。第4号議案は、規程に基づき、リース契約を締結することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

## 第11回経営管理委員会開催

宮城県漁協は9月4日、本所に於いて平成21年度第11回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告として次の2件が報告されました。

1. かき加工販売事業
2. 新型インフルエンザ対策

続いて議事に移り、次の議案が提案説明されました。

### 第1号議案

融資決定に関する件

第1号議案は、定款に基づき、貸出案件調書(大口貸出先：3億円以上)のとおり貸付することの承認を求めました。

以上審議され、可決承認されました。

## 矢本支所事務所落成



完成した矢本支所事務所

5月に建設着工した、矢本支所事務所が8月20日完成し、落成式が執り行われました。式典は、木村経営管理委員会会長並びに相澤支所運営委員長の式辞に始まり、工事経過報告、その後、来賓の阿部秀保東松島市長、渥美巖宮城県議会議員より祝辞が述べられました。

終了後、引き続き矢本支所共済推進大会を開催、行事の全てを終了致しました。

この施設は、老朽化が進み、以前より組合員から建て替えを望む要望が強くだされていたもので、東松島市大曲字沼尻(旧事務所所在地)に建設したものです。

施設の概要は次のとおりです。

#### 〔施設の概要〕

- |       |             |
|-------|-------------|
| ・総事業費 | 29,500,000円 |
| ・建物概要 | 木造平屋建       |
| ・建物区分 | 事務室・ホール     |
|       | 打合せスペース     |
|       | 応接室         |
|       | 書庫          |
|       | 倉庫          |
|       | 休憩室         |
|       | 湯沸室・便所      |



矢本支所、事務室

## 仙台湾への福島固定式さし網漁業の入漁協定に係るヒラメ種苗の放流



仙台湾南部海域へヒラメの放流

福島固定式さし網漁業の仙台湾への入漁については、平成11年の入漁協定締結以来、1年毎に協定を更新し福島県漁業者の操業を認めております。

福島固定式さし網漁業の操業にあたっては、入漁海域・入漁隻数・敷設網数・船体表示等、協定で定められた規制に基づき秩序ある操業に務めるよう、仙台湾小型漁船漁業部会が指導しております。

さらに、仙台湾における資源管理についても、宮城県の漁業者が実施する取組みに則って資源管理を実践するよう指導しているところであり、これらと合わせて福島県漁業者は資源管理の一環として、自主的に仙台湾の入漁海域へ毎年ヒラメの種苗を放流しております。

本年におきましても、去る8月27日全長12cmに成長したヒラメの種苗20,000尾を、仙台湾の沿岸海域へ放流いたしました。

## 平成21年度東北・北海道 漁協専務参事懇談会開催

去る、8月20日、岩手県花巻市において開催地の岩手県他各道県より156名が参加のもと、懇談会が開催されました。

はじめに杉本岩手県漁協専務参事協議会会長(岩手県漁連専務理事)が「漁協は近年、自ら解決すべき課題と行政機関に働きかける課題を抱えている。漁協組織の価値、役割を再認識し、行動する時期である」と挨拶しました。

続いて、船渡宮城県水産系統懇談会代表(宮城県漁協専務理事)は参加道県を代表し「漁業環境は厳しく組合員の減少や高齢化、漁船や設備の老朽化、魚価の長期低迷に苦しんでいる。この様な中、懇談会で議論した内容が着実に実現しているという実感がある」と述べられました。

講演では全漁連の長屋常務が新運動方針について漁業全体の構造を改革する必要があり、漁業構造の問題点として①沿岸漁業を中心とする就業者の高齢化、②漁船漁業を中心とした船舶の高齢化を挙げました。この二つの高齢化問題を放置すると、構造の弱体化をさらに進めることになり、強いては漁業自体の崩壊に向かわざるを得ないのではないかと危機感を示し、10年先を見て手を打っていかねばならないと述べられました。

また、全漁連石川信用組織指導部長より新運動方針(骨子)の冊子の内容について、説明をいただきました。この運動方針は10月30日のJF全国代表者集会で決議・採択される予定となっております。

懇談会終了後、代表者会議において次回青森県での開催が決定、交流会において山崎青森県漁協専務参事会会長が次回開催県として挨拶を述べられ、大会の一切を終了致しました。

## パソコン簿記講習会の開催

漁業経営安定対策宮城県本部では、宮城県並びに宮城県水産業経営支援協議会との共催により、平成20年度よりパソコン簿記講習会を実施しております。

この講習会は、JFみやぎ各支所の職員並びに漁業者を対象に、経営管理能力の向上を目的

に、下記内容により開催しております。

- 講師：民間のパソコンスクール講師
  - 実施場所：JFみやぎ本所会議室又は受講者側(支所や公民館等)で準備する。
  - 実施時期：受講者の希望時期と講師の日程を調整して行う。
  - 講習時間：パソコン簿記講習会は、通常12時間程度を要する。  
(1回6時間であれば2日、1回3時間であれば4日間を要す。)
  - 講習定員：10名程度(15名位までが最大)
  - その他：できればご夫婦での参加を呼び掛けている。
- \*経対本部にて講習用PCを10台準備しております。
- \*受講者個人のPCを使用する場合は、別途ソフトの購入が必要。

現在までの実施については、JFみやぎ支所職員を対象とした講習会を2回、漁業者を対象とした講習会は、歌津・寄磯・石巻湾・矢本・宮戸・宮戸西部の各支所及び戸倉出張所にて開催しており、好評を得ており、追加講習を希望する支所も出ております。

また、パソコン初心者の方については、キーボード操作からの講習も行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

なお、パソコン簿記講習会の開催についての問い合わせは、JFみやぎ指導部指導課までご連絡願います。



歌津支所：パソコン簿記講習会

**新型インフルエンザ感染予防対策についてのお願い**

組合員の皆様へ

宮城県漁業協同組合  
代表理事理事長 阿部力太郎  
(新型インフルエンザ対策本部長)**新型インフルエンザの防疫・感染予防について**

新型インフルエンザ(A/H1N1)については、国内外において急速に感染が広がっております。厚生省は今後、第二波として更に感染拡大すると推計しております。これから盛漁期を迎える各浜におかれても新型インフルエンザの感染防止及び感染拡大の防止に努めてください。つきましては、漁業経営に影響が及ばないよう、ご家族ともに下記事項の実践・励行により健康管理にご留意願います。

## 記

- \* 帰宅後や不特定多数の者が触れるようなものに触れた後の手洗い・うがいを日常的に行なうとともに **咳エチケット** の徹底等に努めること
- \* 手洗いは、石鹼を用いて最低15秒以上行ない、すすぎは流水により十分に洗い落とし、洗った後は清潔な布やペーパータオル等で水を完全に拭き取ること
- \* 感染者(疑感染者)の2メートル以内に近づかないようにすること
- \* 人混みや繁華街への不要不急な外出を控えること
- \* 十分に休養をとり、体力や抵抗力を高め、日頃よりバランスよく栄養をとり、規則的な生活を心がけ、感染しにくい状態を保つこと
- \* 万一、発熱等の症状により感染が疑われる場合、また濃密接触者(家族等)の感染が疑われる場合には速やかに自らも受診すること

**咳エチケット**

“咳エチケット”とは、風邪などで咳やくしゃみが出るときに、他人に感染させないためのエチケットである。感染者がウィルスを含んだ飛沫を発することにより、周囲の人に感染させないように、咳エチケットを徹底させることが重要である。

## 〈方法〉

- \* 咳やくしゃみの際は、ティッシュペーパーなどで口と鼻を被い、他の人から顔をそむけ、出来る限り(2メートル以上)離れる。ティッシュペーパーなどが無い場合は、口を前腕部(袖口)で押さえ、極力、飛沫が拡散しないようにする。
- \* 前腕部で押さえるのは、他の場所に触れることが少ないため、接触感染のリスクを低減することができるからである。
- \* 呼吸器系分泌液を含んだティッシュペーパーは、すぐにゴミ箱へ捨てる。
- \* 咳やくしゃみをする際に押さえた手や腕は、直ちに洗うべきであるが、接触感染の原因にならないよう、手を洗う前に不用意に周囲に触れないよう注意し、洗う場合は石鹼を泡立てて蛇口を洗浄してから洗うこと。
- \* 手を洗う場所がないことに備えて、携行できる速乾性擦式消毒用アルコール製剤あるいは携帯パック入りのアルコール綿を準備しておくことも推奨されている。  
尚、自らは当然に、咳をしている人にマスクの着用を積極的に促すことも必要。

平成21年度

# 漁協みな貯金運動

浜の仲間の「心と力」を結集し、この運動を盛り上げよう。

運動期間

10月1日(木)～10月30日(金)



## JFみやぎは

- ① 組合員皆様の漁家経営安定化のお役に立ちたいと考えています。
- ② 組合員の皆様の事業資金の供給を行います。
- ③ 女性部・青年部・各種部会の組織活動を積極的に支援していきます。

豊かな浜の暮らしを守るため、  
JFみやぎは、  
みな貯金特別運動を  
展開しています。

JFみやぎは、「浜の暮らしを守る信頼の金融機関」をめざしています。

JFみやぎ漁協